

since 1982

Токийский оркестр Русских народных инструментов

東京バラライカ・アンサンブル 第14回 定期演奏会

＜スペシャルゲスト＞
モスクワ・クアルテット

ドムラ/アレクサンドル・ツイガンコフ
バラライカ/ヴァレリー・ザジーギン
グースリ/インナ・シェフチェンコ
ピアノ/ラリーサ・ゴドリヴ



＜指揮＞
吉岡弘行

東京バラライカ・アンサンブル
<http://t-b-e-news.seesaa.net>



＜司会＞
いちのへ友里



2025.4.26 (土)

開演 14:00 (開場 13:30)

文京シビックホール <大ホール>

東京メトロ丸ノ内線・南北線「後樂園」都営三田線・大江戸線「春日」直結
JR中央・総武線「水道橋」徒歩10分

チケット

【全席指定】SS席 3,500円 S席 3,000円 A席 2,500円
(全て税込)

■ チケット取扱い・お問い合わせ

東京バラライカ・アンサンブル事務局
musica-lara@utopia.ocn.ne.jp



[メールアドレス宛に、券種・枚数・お申込者様氏名・お電話番号・チケット郵送先のご住所をお知らせください。]

- *券種は裏面の座席表をご参照ください。
- *別途、郵送料がかかります。
- *未就学児不可。

- 主催 東京バラライカ・アンサンブル
- 協力 株式会社TACT 鈴研音楽会
- 後援 ロシア文化フェスティバル日本組織委員会

＜Program＞

- ♪ 音楽的絵画「市場にて」 N.ブダーシュキン
- ♪ 想い出しておくれ 北川つとむ編曲
- ♪ スラヴ舞曲 第2番 A.ドボルザーク
- ♪ ヴォカリーズ S.ラフマニノフ
- ♪ バレエ組曲<眠れる森の美女>より「ワルツ」 P.チャイコフスキー
- ♪ バラライカコンチェルト
- グロテスクと瞑想 E.トロスチャンスキー
- ♪ ドムラコンチェルト
- 一週間～夜道を一人歩けば N.ブダーシュキン
- ♪ 道化師の踊り V.アンドレーエフ
- ♪ 交響詩 B.フォミーン
- ♪ 果てもなき荒野原 V.ゴロドフスカヤ
- ♪ 行商人 V.ディチェリ ほか



【Profile】

モスクワ・クアルテット <スペシャルゲスト>

1997年、アレクサンドル・ツィガンコフ（ドムラ・ロシア人民芸術家）とインナ・シェフチェンコ（グースリ・ロシア功労芸術家）、ヴァレリー・ザジーギン（バラライカ・ロシア人民芸術家）とラリーサ・ゴドリヴ（ピアノ・ロシア功労芸術家）の2組の音楽家夫婦で結成される。アレクサンドル・ツィガンコフとヴァレリー・ザジーギンは、ロシアはもとより海外でもそれぞれの夫人とデュオで数多くのコンサートを展開している国際的に著名な音楽家。インナ・シェフチェンコは本来ピアニストだが、グースリの名手でもあり、クアルテットでは、グースリを演奏している。2008年、大阪国際室内楽フェスタでメニューイン金賞を受賞。高いプロ意識と情熱的な演奏は審査員の称賛を浴び、フォークロア特別賞も併せて受賞した。レパートリーの大半を占めるのはロシアの作曲家の作品だが、クラシックや各国の民謡も積極的に取り入れている。

吉岡弘行 <指揮>

東京藝術大学作曲科卒業、同大学院修了。作曲を河田文忠、北村昭、小林秀雄、佐藤眞、指揮法を坂本和彦、ヘルムート・リリンク、ヴァイオリンを藤田哲也、井崎郁子、澤和樹、ピアノを野村真理の各氏に師事。第10回笹川賞、及び第52回日本音楽コンクール作曲部門第2位（1位なし）受賞。現在は作曲家、アレンジャー、指揮者、として広く活躍中。2006年より東京バラライカ・アンサンブルの常任指揮者となる。

【主要作品】

歌劇「ひかりのゆりかご～熊になった男」、オペラコミック「君とみる夢」、ミュージカル「うちの猫がいなくなった」、「オランダおイネ～あじさい物語」、「慈愛と恵み～石井十次物語」。混声合唱組曲「十びきのねずみ」「春～メリーケの主題による追想詩」「風の詩集」「あしたの灯」「星座の海」「キューブスⅡ」、女声合唱組曲「虫の絵本」「キューブス」「雲雀の歌」「レモンの車輪」「ほくの花」、ソングブック「オロのない動物園」等を出版。

東京バラライカ・アンサンブル <ロシア民族楽器オーケストラ>

1982年、北川つとむがロシア民族楽器オーケストラとして結成。92年、創立10周年記念演奏会。97年、創立15周年記念演奏会。2002年創立20周年記念演奏会。05年9月、主宰・指揮・編曲者であった北川つとむ逝去。06年、吉岡弘行を指揮者に迎え、カザルスホールにて、北川つとむ追悼演奏会。07年、創立25周年記念演奏会。12年、紀尾井ホールにて創立30周年記念演奏会。17年、創立35周年記念演奏会。23年、創立40周年記念演奏会。92、93、96、99、01、13年、ロシア公演。

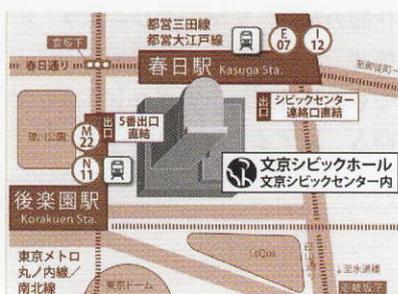
【楽器編成】

ドムラ：マーラヤ5名 / アルト4名 / バス1名
バラライカ：プリマ10名 / アルト4名 / バス2名 / コントラバス1名
グースリ1名 / アコーディオン1名 / フルート1名

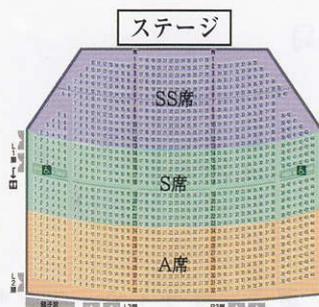
いちのへ友里 <司会>

東京外国語大学卒業後、国営国際ラジオ局「ロシアの声（モスクワ放送）」日本語課アナウンサーとして活躍。帰国後は、NHK ラジオ「まいにちロシア語」出演「NHK 名曲アルバム」司会など、メディアパーソナリティとして活動。2006年から現在まで「ロシア文化フェスティバル IN JAPAN」の司会を務めるほか、2019年「日露交流年」には、両国首脳出席のもとボリショイ劇場で開催されたオープニング、G20 大阪サミット枠内のクロージングでも司会。最近ではプーシキン「金の魚」を自ら翻訳、朗読するなど新たな挑戦も。ロシアを「もっと身近に感じてもらう」情報発信も人気が、新聞やインターネットなどへの執筆や連載も多数。日本とロシアを声でつなぐ架け橋「ロシアナ」として幅広く活動している。

【ホール周辺案内図】



【文京シビックホール（大ホール）座席表】



* 1階席のみとなります。
また、券種のみでのお取り扱
いとなりますので、座席の指
定はできません。
あらかじめ、ご了承下さい。